

韓国語基礎講座

タメ口形の作り方編
Vol.2

해体の作り方

해体(タメ口=반말)は、話し言葉で頻繁に用いられます！

(主に親しい同輩や目下の人に対して用います)

해体は用言の品詞に関係なく語幹の活用した아/어形、さらに言えば

叙述形、疑問形、命令形、勧誘形の区別もありません！

(イントネーションで区別されます)

例

モッタ
먹다 (食べる) → 먹어 [通常]

ジュタ
주다 (あげる) → 줘 [語幹融合型]

キップダ
기쁘다 (嬉しい) → 기뻐 [으語幹用言]

メッタ
맵다 (辛い) → 매워 [ㅂ語幹用言]

モルダ
모르다 (分からない) → 몰라 [ㄹ語幹用言]

ハダ
하다 (する) → 해 [ㅂ語幹用言]

指定詞の해体

指定詞 이다/아니다の해体はそれぞれ **이야/아니야**です！

이야は、母音終わりの体言の後ろでは縮めて「야」と表記されます^^

例

パッチム終わりの体言の後ろ

ソウル イダ
서울 / 이다
서울 + **이야** → 서울**이야** (ソウルだ)

母音終わりの体言の後ろ

テグ イダ
대구 / 이다
대구 + **이야** → 대구**야** (大邱だ)

接尾辞が付いた用言の해体

接尾辞の付いた用言は、その言葉の原型(-다を除いた語幹)が

そのまま接尾辞に付いて、そのまま해体となります！

例 웃다 (笑う)の場合

(으)-시-

(으)-셔 → 웃으셔 (お笑いになる)

(아/어)-ㅂ-

(아/어)-ㅂ어 → 웃으셔 (笑った)

-겠

-겠어 → 웃겠어 (笑いそう)

おまけ：하네体

古めかしいぞんざい形(タメ口)です！

高齢の教授が学生に話す場合、目上の人が目下の人に話す時に

用いられたりするのが主なので、現代では使う場面が限られるし、

日常会話でもあんまり無いっちゃ無いです！

- 叙述形 = 「-네」
- 疑問形で動詞や存在詞 = 「-는가」
- 形容詞や指定詞 = 「(으)-ㄴ가」

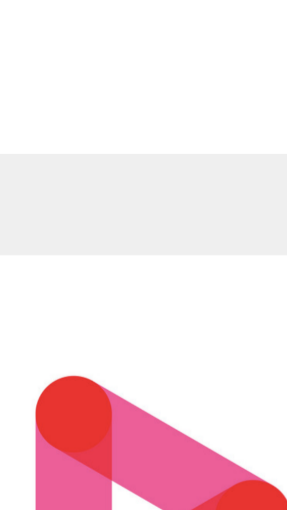
例

モッタ
먹다 (食べる) 먹+네 → 먹네 (食べるね~)

カダ
가다 (行く) 가+는가 → 가는가 (行くのか)

チャクタ
작다 (小さい) 작으+ㄴ가 → 작은가 (小さいのか)

独り言で用いることもできたりするので、友達同士でも使えますよ ^^



詳しくは音声解説で♪

韓国語基礎講座 No.062 タメ口形の作り方編 Vol.02

日韓チャオチャオ韓国語講座

monzap
モンザップ

韓国語講座 Monzap (モンザップ)

講座資料制作：フジモン
解説音声出演：フジモン/ヘユン
コンテンツ/講座運営元：日韓なんでも同好会

著作権・使用許諾許可書・免責事項について

- ・当コンテンツは著作権法で保護されている著作物です。
- ・当コンテンツ自体をそのまま、もしくは、掲載されている写真やその他著作物を無断で使用、第三者に公開利用することを固くお断りいたします。この規定に違反した場合、法的手段による解決を行う場合があります。
- ・当方は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・お客様が当コンテンツをもとに活動された上での損害に関しては一切関与しません。それらのいかなるリスクに対して責任を負いかねます。
- ・当コンテンツの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、運営事務局及び業務提携者は一切の責任を負わないことをご承願いたします。(万一誤りや不正確な情報があると思っ場合は、お問い合わせは承り、修正・是正対応も含めて検討、実行致しますので、ご連絡よろしくお願いたします。)
- ・その他、詳細は受講規約 (<https://monzap.info/pages/legal/terms/>) をご確認ください。